

2月20日(木) 18:30~

会場：静岡県評会議室



第147回定例研究会

だれでも参加できます

ビデオ鑑賞と討論

「わたしは黙らない
—派遣労働者・渡辺照子
のたたかい」



これからの企画

◆春のセミナーin浜松（自主研究報告）

日時…3月20日（祝日）13:00~

場所…西部地区労連労働会館

- ①社労士から提言 日本の社会保障制度見直しの必要性—朝日新書『日本より幸せなアメリカの下流老人』を読んで（案）
- ②教育現場の状況と変形労働時間制の導入（案）
- ③医療現場の状況と病院の再編・統合問題（案）

◆春のシンポ

日時…4月25日（土）13:30~

場所…あざれあ 第3会議室

「当事者による社会運動
—差別と貧困の中で—」（案）

基調報告：渡辺照子氏

当事者のたたかいを追った
ドキュメント！

派遣労働者として3か月更新を繰り返しながら約17年働いてきた渡辺照子さん（当時58歳）は、2017年10月に突然、雇い止めを言い渡された。渡辺さんは、シングルマザーとして2人の子どもを育ててきた。もともと派遣には、賞与も交通費も退職金もない。そして、いきなり寒空の年末に放り出されてしまうのだ。2017年12月6日は最後の出勤日となった。「この会社が私の人生を搾取したんです!」、そう言って渡辺さんは会社名が刻んであるプレート板をこぶしで何度も叩いた。

派遣・シングルマザー・大の読書家である渡辺さん。当事者が声を上げられない人々の思いも背負って闘う渡辺照子さんの姿から今の日本が見えてくる。

※連絡先：〒422-8062 静岡市駿河区稲川 2-2-1 セキスイハイムビルディング 7F（静岡県評内）
静岡県労働研究所 TEL 054-287-1293 FAX 054-286-7973

メール roudouadv@wave.wbs.ne.jp ホームページ <http://shizuokarouken.sakura.ne.jp/index.html>